

2月13日はNISAの日!

保存版

資産形成 応援プロジェクト 2018

広告特集

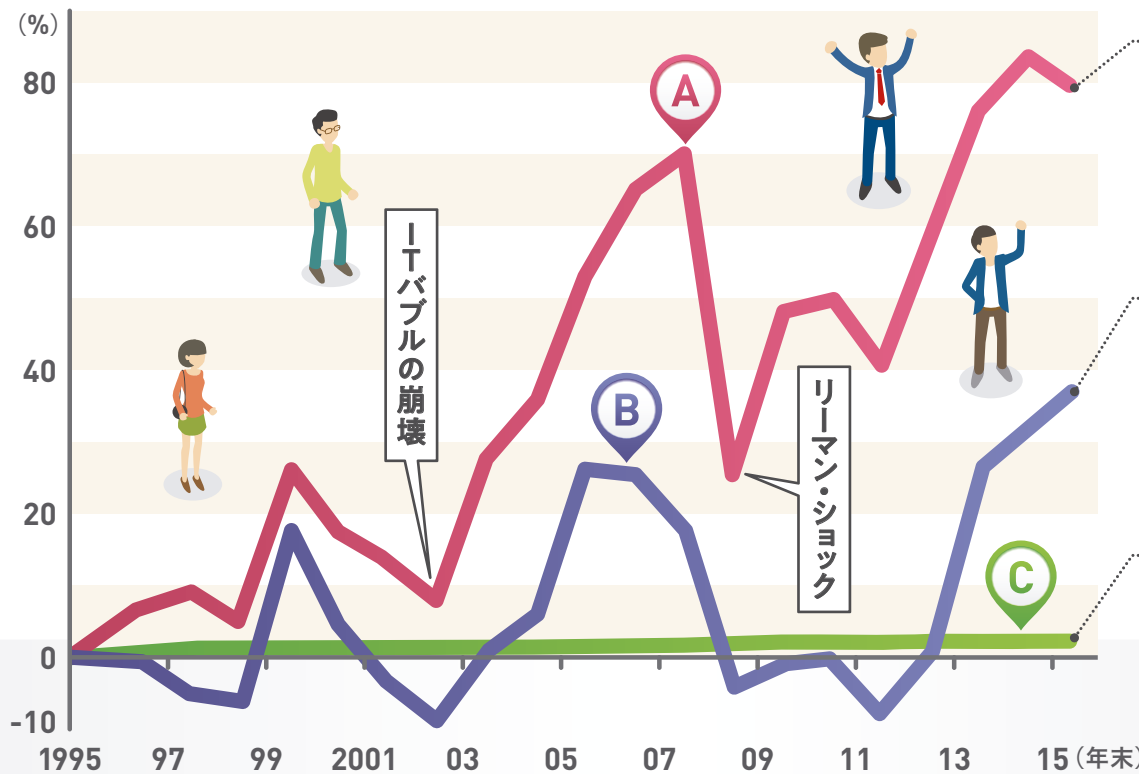
今こそ始めたい話題のNISA



抜き取って
じっくり読んで!

過去のデータでシミュレーション!
もしも20年間、「積み立て投資」をしていたら

長期・積み立て・分散投資の効果(実績)



毎月約3.3万円、20年間積み立てて合計800万円の投資

今年1月から始動した「つみたてNISA」では、20年間で最大800万円の投資に対しての税制優遇を享受できる。とはいっても、「800万円の投資」の効果イメージするのは簡単ではない。そこで、もし、1995年からの20年間で合計800万円の投資をしていたとしたら、どのくらいの投資効果がでていたかシミュレーションしてみよう。

Aのグラフは、国内・先進国・新興国のそれぞれの株・債券に6分の1ずつ毎年同額を投資したと仮定したものである。毎月約3.3万円ずつ投資し、それ

を20年間継続していたら、800万円の投資金額は、1439万2000円になっている計算だ。

Bのグラフは、日本国内の株・債券に2分の1ずつ投資したと仮定したもの。20年間の継続によって、800万円は1104万円になっているというシミュレーション結果だ。

グラフに表れているように常に右肩上がりではなく、いずれの金融商品も値動きが生じるリスクはある。金融商品での資産形成に当たっては長期・積み立て・分散投資が欠かせない。

★連続企画★
紙面を取り置きして
クイズに答えましょう!
2/18日曜日の朝刊 NIKKEI The STYLE内で、NISA特集に関するクイズ企画があります。正解者の中から抽選で20人に5,000円分のギフトカードをプレゼント! この特集がヒントになるのでお取り置きください!

※各計数は、毎年同額を投資した場合の各年末時点での累積リターン。株式は、各国の代表的な株価指数を基に、市場規模などに応じ各国のウエートをかけたもの。債券は、各国の国債を基に、市場規模などに応じ各国のウエートをかけたもの。 ※出所:金融庁「金融レポート(2015年度)」から作成

[協賛]



資産形成応援プロジェクトのアーカイブは、こちらから >>>> <http://ps.nikkei.co.jp/shisankeisei/>